代々木大山公園仮設校舎（仮称）整備計画

【中間報告】

- 経緯説明会（3/30）
- 第1回 近隣・公園利用者説明会（6/19・6/25）
- 第2回 近隣・公園利用者説明会（7/18）
- 第3回 近隣・公園利用者説明会（8/8）

渋谷区教育委員会事務局

令和8年10月23日（金）

１．説明会実施概要

下表に示すとおり、ご近隣にお住まいの方や公園利用者の方に対し、説明を行いました。

説明会名称	開催日時	開催場所	参加人数	主な説明内容
代々木大山公園仮設校舎（仮称） 経緯説明会	3/30（月） 19:00~ 20:00	西原小学校 体育館	72人	① 学校建て替え計画の背景 ② 新たな仮設校舎が必要な理由 ③ 代々木大山公園を仮設校舎建設地として選定した判断項目 ④ 公園機能・住環境への配慮と今後の検討
代々木大山公園仮設校舎（仮称） 整備計画に関する近隣・公園利用者説明会 （第1回）夜の部	6/19（金） 18:30~ 20:30	西原小学校 体育館	52人	① 3/30開催 経緯説明会の概略説明 ② これまで頂いたご意見について ③ 計画検討経過報告
代々木大山公園仮設校舎（仮称） 整備計画に関する近隣・公園利用者説明会 （第1回）昼の部	6/25（木） 14:00~ 15:30	地域交流センター西原 交流室B		① 3/30開催 経緯説明会の概略説明 ② これまで頂いたご意見について ③ 6/19開催 説明会で頂いた主なご意見について ④ 計画検討経過報告
代々木大山公園仮設校舎（仮称） 整備計画に関する近隣・公園利用者説明会 （第2回）	7/18（土） 14:00~ 16:00	西原小学校 体育館	42人	① 6/19、6/25開催 説明会で頂いたご意見について ② 学校建て替えに対する考え方 ③ 新たな仮設校舎が必要な理由 ④ 代々木大山公園への仮設校舎整備が必要な理由 ⑤ 公園機能維持の考え方について
代々木大山公園仮設校舎（仮称） 整備計画に関する近隣・公園利用者説明会 （第3回）	8/8（土） 14:00~ 16:00	西原小学校 体育館	35人	① 7/18開催 説明会で頂いた主なご意見について ② 公園に仮設校舎を建設できる根拠法令について ③ 建物の長寿命化と社会的な寿命についての区の考え方 ④ 学校の空き教室の状況 ⑤ 公園機能維持の考え方について

2．各説明会の概略

開催日時：3/30（月）19時00分～20時00分　　参加人数：72人
開催場所：西原小学校 体育館

代々木大山公園仮設校舎（仮称）経緯説明会

①学校建て替え計画の背景

- 学校施設の老朽化対策として校舎建て替えを進めていますが、近年は工事期間の長期化が課題となっています。
- 複数の学校建て替えを並行して進め、全体計画の遅延の抑制を基本的な方針としています。
- 代々木大山公園の一部に仮設校舎を整備するにあたり、具体的な内容は住民意見を踏まえながら検討を進めていきます。

②新たな仮設校舎が必要な理由

- 計画当初３年を見込んでいた工事期間が５～６年に長期化し、既存校舎が建替え目安の築後80年を大幅に超えてしまう。
- 西原キャンパスの利用期間が当初の計画では１５年としていたが、２８年に長期化する課題が生じます。
- 自校内での建て替えは、十分な校舎規模の確保が難しく、校庭の利用制限や工事騒音・振動の長期化により、教育環境への影響が大きくるため困難です。

③代々木大山公園を仮設校舎建設地として選定した判断項目

下記の理由から代々木大山公園を仮設校舎建設地として選定しました。

- 仮設校舎として必要な学校機能を確保できる敷地規模があること。
- 利用校の児童・生徒の通学負担が過度にならないこと。
- 西原地区全体の建て替え工程の短縮ができること。

④公園機能・住環境への配慮と今後の検討

- 代替性・施設成立性の観点から、現時点では野球場２面及び公園機能を継続して確保できること基本条件とし、その範囲で仮設校舎の配置を検討していきます。
- 上記をもとに、現時点で想定される仮設校舎配置の考え方を４案示しました。

開催日時：6/19（金）18時30分～20時30分　参加人数：52人
開催場所：西原小学校 体育館　（昼の部との合計人数）

代々木大山公園仮設校舎（仮称）整備計画に関する近隣・公園利用者説明会（第1回） 夜の部

①3/30開催 経緯説明会の概略説明

- 校舎の建て替えにあたり、近年の建設工事期間の長期化により、事業全体の長期化が課題となっています。
- 自校内での建て替えは、十分な校舎規模の確保が難しく、校庭の利用制限や工事騒音・振動の長期化により、教育環境への影響が大きくるため困難です。
- 敷地規模、通学負担、西原地区全体の建て替え工程の短縮ができることから、代々木大山公園を選定しました。

②これまでに頂いたご意見について

- 説明会までに寄せられた、「計画の基本方針・必要性」、「建設場所に関する理由」、「既存施設・代替案の検討」、「通学・安全対策」、「環境配慮・設計関係」、「野球場に関する考え方」、「既存施設（公園）に関する考え方」、「公園の原状回復」、などのご意見に対する区の考えを説明しました。

③検討経過報告

- 区から、仮設校舎及び公園計画を検討するにあたっての、前提条件を説明した上で、４つの案を示しました。
- 各案について、工期への影響、住環境及び防災の観点から、暫定的な比較・評価を説明しました。比較結果は、現時点における検討の参考として示したものであり、今後、近隣の皆さまや公園利用者の皆さまからいただくご意見も踏まえながら、引き続き検討を進めていきます。

2．各説明会の概略

開催日時：６/25（木）14時00分～15時30分　参加人数：52人
開催場所：地域交流センター西原 交流室B　（夜の部との合計人数）

代々木大山公園仮設校舎（仮称）整備計画に関する近隣・公園利用者説明会（第1回） 昼の部

①3/30開催 経緯説明会の概略説明

- 校舎の建て替えにあたり、近年の建設工事期間の長期化により、事業全体の長期化が課題となっています。
- 自校内での建て替えは、十分な校舎規模の確保が難しく、校庭の利用制限や工事騒音・振動の長期化により、教育環境への影響が大きくるため困難です。
- 敷地規模、通学負担、西原地区全体の建て替え工程の短縮ができることから、代々木大山公園を選定しました。

②これまでに頂いたご意見について

- 説明会までに寄せられた、「計画の基本方針・必要性」、「建設場所に関する理由」、「既存施設・代替案の検討」、「通学・安全対策」、「環境配慮・設計関係」、「野球場に関する考え方」、「既存施設（公園）に関する考え方」、「公園の原状回復」、などのご意見に対する区の考えを説明しました。

③6/19開催 説明会で頂いた主なご意見について

- 「計画決定プロセス」、「公園の価値・機能維持」、「周知・情報公開」、「野球場機能維持」、「代替地や計画の見直し」、「教育事業や技術的事項」などのご意見に対する区の考えを説明しました。

④検討経過報告

- 区から、仮設校舎及び公園計画を検討するにあたっての、前提条件を説明した上で、４つの案を示しました。
- 各案について、工期への影響、住環境及び防災の観点から、暫定的な比較・評価を説明しました。比較結果は、現時点における検討の参考として示したものであり、今後、近隣の皆さまや公園利用者の皆さまからいただくご意見も踏まえながら、引き続き検討を進めていきます。

開催日時：7/18（土）14時00分～16時00分　　参加人数：42人
開催場所：西原小学校 体育館

代々木大山公園仮設校舎（仮称）整備計画に関する近隣・公園利用者説明会（第2回）

①6/19、6/25開催 説明会で頂いたご意見について

- 「計画決定プロセス」、「公園の価値・機能維持」、「周知・情報公開」、「野球場機能維持」、「代替地や計画の見直し」、「教育事業や技術的事項」などのご意見に対する区の考えを説明しました。

②学校建て替えに対する考え方

- 代々木大山公園仮設校舎（仮称）について、現在は配置や整備方針を検討する基本計画段階にあります。
- 校舎の老朽化を踏まえ、建て替えロードマップに基づき、学校施設の計画的な更新を進める方針です。
- 学校の再配置は、児童・生徒数の推移や、地域に対する役割等、複合的な要素を考慮して検討しています。

③新たな仮設校舎が必要な理由

下記の課題への対応として、新たな仮設校舎を整備する必要があると判断しました。

▶工事期間の長期化により、既存校舎や西原キャンパスの利用期間が大幅に長期化する見込みにあります。
▶自校内での建て替えは、十分な校舎規模の確保が難しく、校庭の利用制限や工事騒音・振動の長期化により、教育環境への影響が大きくるため困難です。

④代々木大山公園への仮設校舎整備が必要な理由

下記の項目から、代々木大山公園への仮設校舎整備が必要であるとの考えを示しました。

▶校舎建設に必要な敷地規模を有していること
▶仮設校舎使用予定校からの通学負担が過度にならないこと
▶西原地区全体の建て替え工程の短縮ができること

⑤公園機能維持の考え方について

- 仮設校舎の整備により遊び場や園路、緑地への影響が生じる一方、野球場の人工芝化、施設の地域開放、インクルーシブ遊具の導入などを検討し、公園機能の維持・向上を図ります。
- 配置案ごとの住環境や防災面への影響を比較し、地域利用との両立を引き続き検討していきます。

開催日時：8/8（土）14時00分～16時00分　　参加人数：35人
開催場所：西原小学校 体育館

代々木大山公園仮設校舎（仮称）整備計画に関する近隣・公園利用者説明会（第3回）

①7/18開催 説明会で頂いた主なご意見について

- 「計画決定のプロセス」、「公園内への仮設校舎設置の法的根拠・許認可」、「教育事業・技術的事項」、「代替地・計画の見直し」、「野球場を含む公園機能・公園価値・防災機能の維持」などのご意見に対する区の考えを説明しました。

②公園に仮設校舎を建設できる根拠法令について

- 仮設校舎の整備計画は現在基本計画段階にあり、今後の基本・実施設計を通じて具体化していく予定です。
- 建築基準法や都市公園法など関係法令に基づく許認可に関しては、関係部署と事前協議を進めています。
- 令和14年9月の供用開始に向け、必要な手続きや周辺への影響に配慮しながら計画を進めていきます。

③建物の長寿命化と社会的な寿命についての区の考え方

- 学校施設の更新は、建物の老朽化だけでなく、現在の教育活動に必要な機能やスペースを確保できるかという「社会的な寿命」の観点も踏まえ、建て替えと改修を総合的に検討していきます。

④学校の空き教室の状況

- 各校では、クラスで使用していない教室も少人数教室などに活用されており、特別支援教育の需要も増加していることから、空き教室による仮設校舎の代替は難しいです。

⑤公園機能維持の考え方について

- 仮設校舎の配置4案について、概略工期や概略コストの情報を加え、比較・整理しました。
- 公園機能の維持・向上に向け、仮設校舎1階や体育館の地域開放、野球場の人工芝化、遊び場の運用方法などを、地域利用と学校運営の両立を図りながら検討していきます。

３．今後の予定

これまで、経緯説明会を含む６回の説明会を開催し、本計画そのものに係る内容も含め、ご近隣の皆さまや公園利用者の皆さまから多くのご意見をいただきました。

計画を具体化していくにあたり、仮設校舎の配置、遊び場や園路などの公園機能などについて、ご近隣の皆様や公園を利用される皆様と意見交換を行い、その内容を今後の計画検討に活かしていくため、**「公園利用に関するワークショップ」**を開催いたします。

また、代々木大山公園に仮設校舎を整備することとなった経緯や必要性などについて、より多くの方に知っていただき、参加者の皆様が気軽に質問や意見交換ができる場として、**「オープンハウス型説明会」**を開催いたします。

【公園利用に関するワークショップ】

第1回　10/24（土）　14時～16時　　西原小学校　体育館
第2回　12/19（土）　14時～16時　　場所未定

【オープンハウス型説明会】

第1回　10/8（木）　16時～20時　地域交流センター西原　区民交流室B　（開催済）
第2回　11/4（水）　16時～20時　地域交流センター西原　区民交流室B
第3回　12/12（土）　14時～18時　地域交流センター西原　区民交流室B